

釧路工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	ヒューマンコンピュータインタラクション概論	
科目基礎情報							
科目番号	0010		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	電子情報システム工学専攻		対象学年	専1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	ユーザビリティエンジニアリング原論 ヤコブ・ニールセン著 篠原稔和監訳 三好かおる訳 人とロボットの<間>をデザインする 山田誠二著						
担当教員	谷 堯尚						
到達目標							
ヒューマンコンピュータインタラクションおよびその関連分野について、基礎的な知識を身につけ、考え方を理解することを目標とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目 1	人間とコンピュータのインタラクションについて理解し、具体的な事例について適切な考察を行うことができる。		人間とコンピュータのインタラクションについて概ね理解し、具体的な事例について考察を行うことができる。		人間とコンピュータのインタラクションについての理解、および考察ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 C JABEE d-1							
教育方法等							
概要	昨今、我々はコンピュータなど多くの機器に囲まれ、それらと触れ合うことで生活を行っているが、これら機器の多くはユーザにとって使いやすいよう工夫が施されている。 本科目では、人とコンピュータ等の関係の形や、関係の改善のための工夫の類型などについて俯瞰し、基礎的な知識と考え方を身につけることを目指す。						
授業の進め方・方法	講義はスライドを用いて行う。スライドの電子ファイルは配布する。 講義時間中には議論する時間を多く設ける。 合否判定：レポート課題の評価（60%）と授業中の議論の評価（40%）の重み付け和が60点を超過していること。 最終評価：レポート課題の評価（60%）と授業中の議論の評価（40%）と授業態度（±10%）の合計 再試験等：レポートの再提出						
注意点	本科目は学修単位科目であるため、授業時間相当の自主学習（授業の予習・復習を含む）を行う必要がある。						
授業の属性・履修上の区分							
<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応		<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	ガイダンス・概論	授業の進め方、予定、および評価、レポートの内容を理解する。			
		2週	ユーザビリティ1	ユーザビリティとはなにか理解し説明できる。			
		3週	ユーザビリティ2	ユーザビリティとはなにか理解し説明できる。			
		4週	ユーザビリティの評価方法1	ユーザビリティの評価指標や評価の収集方法について理解し説明できる。			
		5週	ユーザビリティの評価方法2	ユーザビリティの評価指標や評価の収集方法について理解し説明できる。			
		6週	ユーザビリティの向上手法1	ユーザビリティを向上する手法について理解し説明できる。			
		7週	ユーザビリティの向上手法2	ユーザビリティを向上する手法について理解し説明できる。			
		8週	ヒューマンコンピュータインタラクション1	ヒューマンコンピュータインタラクションとはなにか理解し説明できる。			
	4thQ	9週	ヒューマンコンピュータインタラクション2	ヒューマンコンピュータインタラクションとはなにか理解し説明できる。			
		10週	ヒューマンコンピュータインタラクション3	ヒューマンコンピュータインタラクションとはなにか理解し説明できる。			
		11週	ヒューマンコンピュータインタラクションと関連分野1	ヒューマンコンピュータインタラクションの関連する分野について説明できる。			
		12週	ヒューマンコンピュータインタラクションと関連分野2	ヒューマンコンピュータインタラクションの関連する分野について説明できる。			
		13週	ヒューマンコンピュータインタラクションと関連分野3	ヒューマンコンピュータインタラクションの関連する分野について説明できる。			
		14週	ヒューマンコンピュータインタラクションと関連分野4	ヒューマンコンピュータインタラクションの関連する分野について説明できる。			
		15週	レポート作成				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	40	0	0	60	0	100

基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
專門的能力	0	40	0	0	60	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0